⑮　競争参加資格の確認の通知において、技術提案により競争参加資格を認められた者は、当該提案に基づく入札を行い、標準案により競争参加を認められた者は、標準案に基づく入札を行うことを条件とする。

⑯　評価の担保　受注者の責めにより、「覆工コンクリートの品質・耐久性向上に関する施工計画」「トンネル本体工事における３Ｒ対策（リデュース、リユース、リサイクル）に関する施工計画」の入札時の技術提案及び技術提案に係わる具体的な施工計画を遵守できなかった場合は履行できなかった提案項目を「否」とした上で、技術提案全体（具体的な施工計画を含む）の再評価を行い当初契約時に取得した加算点との差額分に相当する額（詳細は入札説明書による）を違約金として徴収するとともに、工事成績評定点の減点を行うものとする。工事成績評定点の減点は、遵守できなかった評価項目毎に「当初契約時の加算点」と「不履行となった提案項目を「否」とした上で、技術提案書の再評価を行い、決定した加算点」との差分を減点する。

ただし、違約金は、当初契約額の10％を限度、評定点の減点は最大10点を限度とし、特に悪質な場合は、最大20点を限度に減点するものとする。また、低入札価格調査制度調査対象工事については、評価項目毎に「満点」に相当する点を減点する。

⑰　契約締結後のＶＥ提案　契約締結後、受注者は、設計図書に定める工事目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額を低減することを可能とする施工方法等に係る設計図書の変更について、発注者に提案することができる。提案が適正と認められた場合には、設計図書を変更し、必要があると認められる場合には請負代金額の変更を行うものとする。ただし、総合評価における評価項目については契約締結後のＶＥ提案の対象外とする。

詳細は特記仕様書等による。

⑱　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　上記２⑵に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記４⑶により申請書を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

⑲　工事費内訳書の提出

１）本工事の入札参加者は、第１回の入札書提出時に以下の内容で作成した工事費内訳書ファイル（表計算ソフト（Excel2000等）で作成。）を添付し、同時送信すること。

なお、入札参加者が紙による入札を行う場合には、工事費内訳書は表封筒と入札書を入れた中封筒の間に入れて、表封筒及び中封筒に各々封緘をして提出すること。

２）工事費内訳書は、発注者名、商号又は名称、住所及び工事名を記載し、入札価格に対応した工事区分、各工種、種別及び細別に相当する項目に対応するものの単位、員数、単価及び金額を表示したものとする。なお、少なくとも数量総括表に掲げる項目は全て記載すること。

入札の際に工事費内訳書が未提出又は提出された工事費内訳書が未記入である等不備がある場合は、当該工事費内訳書の提出業者の入札を無効とすることがある。

また、提出された工事費内訳書を必要に応じ公正取引委員会に提出する場合がある。

注）電子入札システムにより工事費内訳書を提出する場合には押印は不要である。

なお、紙入札方式による場合は、押印すること。

⑳　低入札価格調査制度調査対象工事の場合には、不当廉売の疑いがあるものとして公正取引委員会に報告することがある。

㉑　本案件は、資料提出及び入札等を電子入札システムで行うものであり、対応についての詳細は入札説明書による。

㉒　詳細は入札説明書による。

6　Summary

⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Satoru Kurita Director-General of Chugoku Regional Development Bureau, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

⑵　Classification of the services to be procured : 41

⑶　Subject matter of the contract : Construction work of tottorinishi-road kedakaaoya tunnel 1 st

⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification by electronic bidding system : 5 : 00 P.M. 29 October 2013

⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system 1 : 30 P.M. 14 January 2014 (tenders brung with 1 : 30 P.M. 14 January 2014 or submitted by mail 1 : 30 P.M. 14 January 2014)

⑹　Contact point for tender documentation : Contract Division, General Affairs Department, Chugoku Regional Development Bureau, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, 6―30, Kami-hacchobori, Nakaku, Hiroshima 730―8530 TEL 082―221―9231 Extension 2526

## 入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

平成 25 年 10 月 11 日

支出負担行為担当官

北海道防衛局長　島川　正樹

◎調達機関番号　010　◎所在地番号　01

**○第２号**

1　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　幌別㉕庁舎新設等建築工事

⑶　工事場所　北海道登別市

⑷　工事内容

幌別駐屯地

・庁舎新設
構造：鉄筋コンクリート造３階建
規模：延べ面積約4,600㎡

・車寄せ新設
構造：鉄骨造
規模：延べ面積約20㎡

・局舎増設
構造：鉄筋コンクリート造平屋建
規模：延べ面積約140㎡

・渡り廊下新設
構造：鉄筋コンクリート造平屋建
規模：延べ面積約10㎡

・既設建物解体
構造：鉄筋コンクリート造３階建
規模：延べ面積約900㎡
構造：木造２階建
規模：延べ面積約440㎡
構造：木造平屋建
規模：延べ面積約260㎡
建物付帯設備撤去一式

・仮設建物設置
構造：プレファブ造平屋建
規模：延べ面積約30㎡　１棟、約20㎡　１棟

⑸　工期　平成27年11月30日まで

ただし、仮設建物設置以外については平成27年10月31日までとする。

⑹　使用する主要な資機材

コンクリート約4,200㎥、鉄筋約630ｔ、板ガラス約540㎡

⑺　本工事は、入札時に「企業による技術提案」を受け付け、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式のうち、品質確保のための施工体制及びその他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価方式の試行対象工事である。

⑻　本工事は、資料提出及び入札を電子入札システムで行う対象工事である。ただし、電子入札システムにより難いものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えるものとする。

なお、紙入札方式の承諾に関しては北海道防衛局総務部契約課に承諾願を提出するものとする。

⑼　本工事は、工事費内訳明細書の提出を義務付ける工事である。

2　競争参加資格

⑴　予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。

⑵　装備施設本部長から建築一式工事に係る一般競争参加資格の級別の格付を受け、北海道防衛局に競争参加を希望していること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、再度級別の格付を受けていること。）。

⑶　装備施設本部長が算定した建築一式工事に係る経営事項評価数値（資格審査結果通知書の記３の経営事項評価数値欄の点数）が1,200点以上であること。